

---

# 男女=ナンニヨ=

相模 葵

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

男女「ナンニヨ」

### 【Nコード】

N7789B

### 【作者名】

相模 葵

### 【あらすじ】

朝の30分で始まった二人の恋模様を描くストーリーです。

新学年。

駅のホームで食べる朝飯。コンビニでおにぎりにするかパンにするか10分悩んで決めたおにぎり。

隣の女の子も10分悩んで決めた俺と違うもの。

切符にしよか定期にしようか悩む俺。

即決で定期にしたパンの子。

結局定期にした俺。

朝の30分で差がでる年頃。

それを感じたのは女の子も同じで…俺にこういった。

「おにぎりにしたんだ^ ^」

「あ…うん。」

正直話しかけてくるなんて思っても見なかった。

だからとまいどいながらの返事しかできない俺に女の子は、笑いながら

「ドコの学校？」

「俺は、R学園。」

「私はS女なんだ^ ^」

「じゃあ近いじゃん。」

馴れ馴れしく話してしまう自分に焦りながらやっぱり答えてしまう。

「毎日この時間？」

女の子は次にあえるのを期待しているような雰囲気聞いてきた。

「うん。君も？」

「うん。そういえば名前はなんていうの。」

「え？…俺は…中谷 一樹…君は？」

「私？私は、河本 百合。よろしく。」

コレが俺と女の子との出会いだった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7789b/>

---

男女=ナンニヨ=

2010年12月15日14時37分発行